

整理加工の基本構造

染色後または生機の生地を、使いやすい状態へ整える流れ

1 染色後または生機の生地

仕上げ前の状態



2 状態を確認する

水分・幅・寸法・皺・風合い・用途



3 必要な加工を選ぶ

乾燥・幅出し・柔軟加工・防炎加工など



4 設備で処理する

テンター・シリンダー乾燥機・カレンダーなど



5 仕上がりを整える

寸法・風合い・機能・扱いやすさ



6 製品や次工程で使える生地へ

最終用途に近い状態にする



整理加工は、染色後や生機の状態の生地を、製品や次工程で使いやすい状態へ整える工程です。乾燥、幅出し、風合い調整、機能加工などが関わります。

Itomap

<https://itomap-37s2.com/>